

令和4年度第1回大石田町総合教育会議議事録

開催日時	令和4年8月3日(水) 午後3時00分～3時45分
開催場所	役場 庁議室
出席者	町長 村岡 藤 弥 教育委員会 教育長 本 多 諭 職務代理者 矢 作 善 一 委員 井 上 清 委員 鈴 木 善 巧 (欠席) 委員 戸 田 香
事務局出席者	小林教育文化課長、森学校教育主幹 高島主任指導主事 土屋総務課長、小玉総務主幹 北村山高等学校2年 海藤大輝 (インターンシップ)
参 観 人	山形新聞社 尾花沢支社長 木村敏郎

議事概要

1. 開 会	土屋総務課長の進行で開会する。(午後3時00分)
2. 町長あいさつ	村岡町長が挨拶を行う。 引き続き、町長が座長となり、議事を進める。
3. 報告と協議	
① 町立小学校の統合に向けての方針について	
座長 村岡町長	大石田町立小学校の統合について、小林教育文化課長より説明をお願いします。
小林教育 文化課長	○別紙「令和4年度総合教育会議資料」に基づいて説明 小学校の統合についてこれまでの経緯を踏まえて取りまとめましたので、資料に沿って説明させていただきます。資料の1枚目をご覧ください。これまでの経緯をまとめてあります。平成23年4月に7校から3校に統合しまして、この際に10年後を目途に1校に統合するという意向を示しております。その後、平成29年に総合教育会議で10年にこだわらずに統合を検討する方針に変更になっております。そして、今年2月の総合教育会議で統合についての7つのポイントを示し、そのポイントに照らし合わせて令和9年度開校を目標とすることになりました。また、大石田学園運営委員会委員に対して統合に関するアンケートを実施しております。 資料をめくっていただきますとアンケート結果の一部を抜粋して掲載しております。開校時期については、8割弱の方が適切であると回答しております。もっと早くてもよいという方を含めると、委員の97%が令和9年度までに統合することを望んでいる結果となっております。全体数が30数名ですので97%という一人を除いてほとんどの方が令和9年度までの統合ということを考えている結果となります。また開校の場所については7割近い方が中学校に隣接した敷地内に新

	<p>設という形で回答しております。また小中一貫教育の形態については最初から義務教育学校にするという意見も2割弱ありますけれども、統合直後は小中一貫教育とする意見の方が8割弱ありました。</p> <p>以上踏まえまして、町教育委員会の方針素案を作成し4月11日に開催しました第2回大石田学園づくり委員会に置いて内容を熟議しました。その結果、教育委員会の方針について合意をいただき、そのほかにも、建設的なご意見をいただきました。主な熟議内容は、別紙①として取りまとめてありますのでご覧いただきたいと思ひます。</p> <p>その後4月20日に町教育委員会協議会において町教育委員会の方針素案を提案し協議していただきました。町教育委員会の方針としてそのまま決定いたしました。この方針について資料3ページ目になります。主だったところを抜粋しております。開校時期については、令和4年4月開校といたします。開校場所については、現在の大石田中学校校舎南側に隣接した場所に新設します。具体的な場所につきましては、別紙2の最後の裏表紙前のページになります。こちらのほうに写真をつけておりますのでこちらをご覧いただければわかりやすいかと思ひます。また、中学校の校舎と渡り廊下でつないだ形にしたいと考えております。これは小中一貫教育を推進して将来的には義務教育学校への移行ということも考慮したうえでこの形にしたいと思っております。</p> <p>資料4ページ目をご覧いただきますと、統合小学校建設に向けて課題もあります。今後学園づくり委員会やその委員会の委員の方を振り分けて組織した各専門部会で協議して解決していきたいと思ひます。</p> <p>また財政面の課題につきましても、補助金や負担金を活用して財政担当とすり合わせを行いながら進めていきたいと思ひます。</p> <p>資料の最終5ページ目のほうは、別紙2の教育委員会の方針について要点をまとめた要約版になりますのでこちらでもご覧いただきたいとおもひます。簡単でありますけれども、以上説明とさせていただきます。</p>
<p>座長 村岡町長</p>	<p>ただ今説明がありました、教育委員の皆さんは既に存じ上げている内容だということによろしいですか。(各委員：はい)</p> <p>それでは、私から質問させていただきます。これからスムーズに進むのかなと思ひますけれども、基本設計発注するうえで、この場所にこのぐらいの規模のものということになるかと思ひますけれども、小学校というと校舎はもちろんのこと、プールであったり、体育館、グラウンド、どのように考えているのでしょうか。全然話にはなっていないのでしょうか。</p>
<p>小林教育 文化課長</p>	<p>大まかな案はありますが、決定というところまでは至りません。基本設計をする中でいろいろ協議をしながら決めていきたいと思っておりますけれども、いま町長からありましたプールにつきましては、南小と大小に今現在プールがございますので、そちらを活用してプールの授業は行っていきたいと考えております。その後の経過等を見まして、社会体育施設としての整備も含めて、プールの建設については検討していきたいと思っております。</p> <p>また、体育館とグラウンドですけれども、大石田中学校のグラウンドは道路を挟んだところにあります。小学生、特に低学年は道を挟んだところに行くのは危ないし大変だろうというご意見もいただきまして、こちらの建設予定地に、グラウンド</p>

	<p>までの規模ではなく、そんなに大きくない運動場のようなものを作りたいと考えております。</p> <p>体育館につきましても中学校と共用という考えもありましたが、中学校の体育館はかなり大きいので、もう少し小規模の体育館を統合小学校に建設してはどうかという案は出ております。こちらの決定は、すべて基本設計を発注してから検討協議していくこととなります。</p>
座長 村岡町長	<p>併設するという事は、中学校校舎との釣り合いもあるので、突拍子もないものにはならないと思いますが、いろんな考えの中の一つとして、木材促進法などもあり、様々な補助などもあると思いますので、木のぬくもりを感じられるように木材をふんだんに使ったものなども考えてもらえればと個人的には思います。</p>
本多 教育長	<p>おっしゃる通りで今後これを進めていくに当たっては、ソフト面の目玉として学力向上を含めた地域と一体となった学校、大石田学園というものを作っていかなければならないのではないかと思います。そのためにひとつの場所に集めるということです。</p> <p>もうひとつはハード面でのひとつの目玉もあるのではないかなと思います。今、町長からあったような、ある意味こだわって校舎を作るということもこれから検討していくべき視点だというふうに思います。</p>
座長 村岡町長	<p>是非、そのように考えながら進めていきたいと思います。あと、気になるのが給食センターももう30年以上経過するという事で、将来的にどうするのかということも考える必要があると思います。校舎の中に入れるという考えや、経費面なども頭に入れて考えるようにと当初話をしましたが、その辺りはどう考えていますか。</p>
小林教育 文化課長	<p>はい、給食センターは確かに古くはなっておりますけれども、今現在の給食センターが今すぐにダメになるかという、そういうわけでもありません。統合小学校の中に入れるとなると面積的にかかなり大きくなりますし、これから児童、生徒数が減る中で、新しく建設して十分に活用できるかということも含めて基本設計の中で検討していきたいと思っています。</p>
本多 教育長	<p>業者委託ということも将来的には視野に入れて検討していきたいと思っています。</p>
座長 村岡町長	<p>今現在、賄い費を別にして5千万円くらい掛かっていると思います。子供の数が減ったからといって経費はほぼ変わらないのではないかと思います。かえって増えるようなもので、そういったことを踏まえると、給食は外部委託するという考えもあり得ると個人的には思います。将来的に校舎内に自校給食というのも考えてほしいということをごくかの場で言ったことがある気もしますが、その先の外部委託も含めて、まだ試算もしていませんが、給食費の無償化も可能になるのではないかと思います。法律では給食費を頂くことが基本ですけども、補助することも考えてられると思いますので、ぜひ考えてもらいたいと思います。</p>
小林教育 文化課長	<p>はい。</p>
座長 村岡町長	<p>その他よろしいでしょうか。</p>
本多	<p>総務課長、財政的な面ということで7つのポイントの中に示していたんですけれ</p>

教育長	ども、財政的な見通しが立たないとなかなか進められないというので、何年か前から検討をさせていただいて、昨年非公式でしたが、大丈夫ですとの話をいただきました。様々な補助金は申請するにしても町の持ち出しもあるわけですので、その点を了解させていただいてこの計画ができていることをご理解いただければありがたいと思います。
土屋総務課長	はい。
本多教育長	20億ちょっとで補助金が3分の1。木材などを使う場合はまた別の補助金も探りますけれども。夢だけあっても先立つものがある程度目途が立たないといけないと思います。
座長 村岡町長	この事業の後にゴミ焼却炉の建て替えが予定されていますが、今物価の高騰が激しく、40億が60億になっている状態ですから、学校建設の事業費も20億から30億と見込むのが当然の話なのかなと思いますし、20億はもう過去の話になっているのが現状だと思います。
土屋総務課長	私から一言申し上げます。本当に今町長が申し上げた通りで、この課題の中の(3)のほうにもありますけども、やはり建設資材が高騰しているということで、だいたい資材も1.3から1.5倍くらい上がっているという状況です。これからも上がるだろうといわれています。ですので、当初話した時は、およそ20億ということですが、実際には基本設計を組んでみて、現実的にどれくらいかかるのかということが見えてこない、具体的な年次計画が立てられないと思っております。ただ、町の方針としてこのような形で実施するとなれば、それに向けて財政は財政面で何とか計画をしていかなければならないと思っております。そこで補助金がどのくらい入るのか、学校建設基金もこれから少しずつ積み増ししていきたいと考えておりますし、起債、学教債というものがありますので、あとは一般財源をどれくらい充てられるのかということも、もうすこし基本設計が少し見えてきた段階でまた再度ご相談いただければと思っておりますのでよろしく申し上げます。
本多教育長	虹のプラザを建設した時も様々な意見を反映させていくと、どんどん作りたいもの、あるいは工夫したいものが出てきたのだらうと思います。ですから、これからの住民説明会、あるいは委員の方から分野ごとに相談をしてもらうわけですが、こういう学校にしたいんだという熱い思いがあればあるほど、いろんなものを組み込めなくなるんだらうと思います。ですから、高騰したからと言って、あまりにもそれを削りすぎて、縮こまった統合小学校にはしたくないという思いがあります。基本設計ができてからになると思いますけれども、今力強い言葉をいただいてありがたいと思えました。是非よろしくお願ひしたいと思ひます。
土屋総務課長	付け加えるならば、その下の(4)のですね、統合すると廃校舎の利活用が必ず付き物で、そういったことも合わせて考えていかなければならないことだと感じております。
座長 村岡町長	今回、臨時交付金を活用して学校のトイレを改修したりもしていますが、10年間ほかの用途に使用することはできないと考えていいのでしょうか。
土屋総務課長	国の交付金を活用しているので、そのようになるのではないかと思います。
座長	目的外使用は難しいということでしょうか。

村岡町長	
土屋総務課長	国の承認が得られれば、他の用途に使用することも可能かもしれませんが、まったく違う用途や取り壊しなどになると、返還といった可能性はあります。
座長 村岡町長	だとするとすぐには取り壊せないですね。
土屋総務課長	取り壊しにも相当な費用が掛かります。
座長 村岡町長	他にありませんか。
矢作職務代理者	プールの件ですが、先ほど課長が説明していましたが、小学校は、夏はプール、冬はスキーでしょうから、学校の近くにプール絶対欲しいところなんですけれども、社会教育関係の授業も取り入れて大人も使えるようなプールがあればいいと思います。さらに、一年を通して使えるようなプールであればいいと思いますが、大石田町だけではできないとすれば、隣の町や市（のものを活用してはどうか）という話も出ました。これから考えていくべきだと思います。
座長 村岡町長	一年を通してですか。
本多教育長	当面は南小のほうでたぶん間に合うと思います。
井上委員	多分、私が言った話だと思いますけども、一般方はもちろん有料で水中ウォーキングや水中エアロビなど基点でよくやっていますよね。私もやったことあるんですけど、ものすごい運動だなと思っています。近隣にそういう施設がないものですから、そういった施設があれば目玉になるのかなと思っています。
座長 村岡町長	せっかくですから何かございませんか。
戸田委員	この間の会議でも今おっしゃったように、プールの話が出ていたので、スポーツ施設の助成金が何かあったら、そういうのが河北町の町民プールみたいな感じで、できたらすごい目玉になっていいなと思いましたけれども、今日のお話を聞いて、学校統合以外でも、これからお金が掛かることを知って、プールまでどうなんだろうと思ったところでした。
座長 村岡町長	まずは子供のことを第一に考えて話をするのが一番だと思います。それでは、①はよろしいでしょうか。（全員：はい）
座長 村岡町長	その他で事務局から何かありますか。
土屋総務課長	事務局のからはございません。
小林教育文化課長	それでは補足になります。大石田学園づくり委員会専門部会名簿の裏面の組織図をご覧ください。こちら、学園づくり委員会などではお示ししていたのですが、総合教育会議では初めてお示しするものになります。大石田学園づくり委員会を組織して第2回まで会議を行っております。こちらの構成員としましては、大石田学園運営委員会、各小中学校の学校運営協議会の委員を基本的な構成員として定めております。それに教育委員会が必要と認めるものを若干名追加できるように作ってあ

	<p>ります。こちらが主に学校関係、統合小学校の内容、ハード面、ソフト面すべてに置いて協議する中心的な委員会になります。そこから意見を各小中学生、また各 PTA や教員、将来的に小学生になる保育園の関係者等に説明をしまして、そこからまた意見をいただいて案を練り、練った案を教育委員会に意見としてまとめたものを上程して、そちらを教育委員会で検討して、(学園づくり) 委員会に提案します。</p> <p>また教育委員会では、議会なり関係機関、また先ほど構成員になり得る PTA など に説明をして、最終的には、この総合教育会議に提案して了承していただき、進めていくこととなります。大石田学園づくり委員会の委員を構成員としまして、一番下にあります5つの部会を組織しました。開校事業部会、関係組織部会、地域連携部会、教育活動部会、教育関係部会ということで、それぞれの部会の役割を下に記載しております。こちら、ハード面並びにソフト面両方を網羅するような形で進めていきたいと思ひます。ことらもご了承いただきたいと思ひますのでよろしくお願ひいたします。</p>
座長 村岡町長	この体制は去年からということによろしいですか。
小林教育 文化課長	はい。
座長 村岡町長	わかりました。そのような形で進めていただきたいと思ひます。
本多 教育長	せつかく山新さんがいらっしゃいますので、補足させていただきます。大石田のコミュニティスクール学校運営協議会、学園運営委員会という制度を大石田町は他に先駆けて早く取り入れてきて、せつかく4校の委員、各10名いらっしゃるのですから、町民の代表としてその方々を一堂に会したほうが、いいのではないかと考へております。既存の学園運営委員会を学園づくり委員会に置き換えて検討するというございしますので、ご理解いただければと思ひます。
座長 村岡町長	後で教育長に聞いて、ぜひ記事にさせていただければと思ひます。
座長 村岡町長	先進的なことをやっているの、スムーズに進められるのではないと思ひますし、中学校、小学校統合の実績もありますので、順調に進めばと思ひます。そのほかなかつたらこれで協議を終わりたいと思ひますけど、よろしいでしょうか。
座長 村岡町長	はい、それでは、進行を事務局の返したいと思ひます。
土屋 総務課長	本日は様々貴重なご意見いただきました。大変ありがとうございました。これを持ちまして本日の総合教育会議を閉会といたします。誠にありがとうございました。
4. 閉 会 (午後3時45分)	